

あなたの骨、弱っていませんか？ 令和8年度 骨粗しょう症予防検診

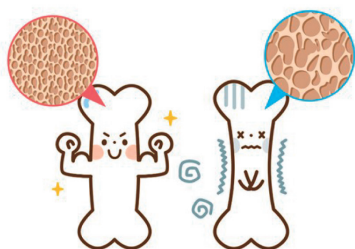
- ◆日 時 10月6日(火)・7日(水) (午前の部：9時～、午後の部：13時30分～)
- ◆場 所 保健センター
- ◆対 象 18～35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性 (令和8年4月1日時点)
- ◆定 員 各日午前100人、午後100人 (申込順)
- ◆費 用 500円
- ◆申込方法 10日前 (土日・祝日を除く) までに電話、FAX、メール、申込フォームにて申し込み
- ◆検査内容 ・超音波によるかかとの骨量測定
・結果に応じた栄養指導や受診勧奨



▲申込フォーム

骨粗しょう症ってどんな病気？

骨粗しょう症は骨量が減少し、骨がスカスカになり弱くなった状態です。転ぶなどのちょっとした衝撃で骨折しやすくなります。骨折が生じやすい部位は、背骨、手首の骨、太ももの付け根の骨などです。骨粗しょう症による骨折を起こすと寝たきりや認知症につながる可能性があります。

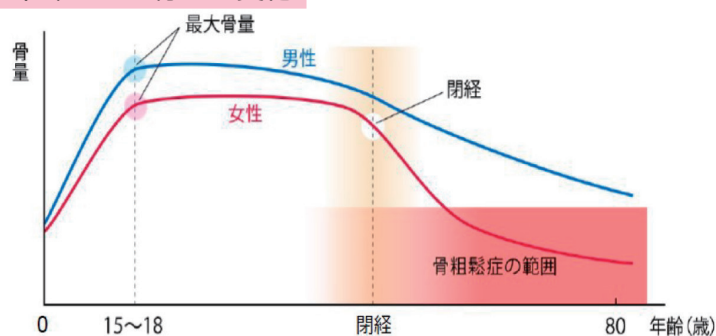


健康な骨 骨粗しょう症の骨

どんな人がなりやすい？

- ☐高齢者
- ☐閉経している女性
- ☐過度なダイエット経験がある
- ☐喫煙者
- ☐お酒を飲む量が多い
- ☐運動不足
- ☐骨粗しょう症の家族がいる
- ☐ステロイドを内服している

年齢による骨量の変化



年齢による骨量の変化 (概念図) イラスト提供：公益財団法人骨粗しょう症財団

骨は成長期にカルシウムを蓄積し、女性は15～18歳頃、男性は20歳前後に人生最大の骨量に達します。女性の骨量は男性に比べて低く、また閉経後の数年間は女性ホルモンの分泌が激減するため急激に骨量が減少します。

定期的に検診を受けて、今の骨の状態を知り、丈夫な骨づくりをしましょう！

申込み・問合せ 健康管理課 (2階) ☎(20)1574 FAX(20)1600

口腔がん検診のお知らせ

口腔がんは、がんの中では認知度が低いですが、近年の高齢化に伴い、増加傾向にあります。この機会に検診を受け、早期発見・早期治療に努めましょう。

◆日時 10月24日(土)13時～
※受付時間は申し込み後、ご案内します。

◆場所 保健センター

◆内容 歯科医師による視診・触診

◆対象 令和8年4月1日現在で40歳以上の市民

◆定員 200人 (申込順)

◆費用 500円

◆申込 電話、FAX、メール、申込フォームから事前予約

※予約制のため、受診には事前申し込みが必要です。(昨年度受診した方も改めて申し込みが必要です。)



▲申込フォーム

申込み・問合せ
保健センター
☎(20)1725 FAX(20)1865
hoken@city.mobara.chiba.jp